



FLV2021-22 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症に関する考え方、対応等は様々あるかと思われませんが、本大会では、「バレーボールを思い切りやる」ということに根差し、本来のチーム競技プレーを著しく損なうことがない程度に、感染拡大への危険因子を最大限排除するための努力を参加関係者全員が行うことに尽きると考えます。ついては、本ガイドライン（別紙含む）を定めるほかは、特段主催者側でパトロールをし、一切の管理をしていくという体制は敷かないものとします。

2. 留意事項

1) 当日まで

以下の事項に該当する場合は参加を見合わせてください

- ・ 自身がコロナ陽性者、または濃厚接触者として認定されている
- ・ 自身の体調がよくない（例：発熱（37.5℃以上）・咳・咽頭痛などの症状がある
- ・ 同居家族や身近な知人にコロナ陽性者もしくは濃厚接触者がいる
- ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国は厚生労働省 HP をご覧ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19_ga_kanrenkigyuu_00001.html

※本大会が感染拡大の契機となることを防ぐため、上記いずれかに該当する場合は参加をご遠慮ください

2) 当日

<全般>

- ・ こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を実施すること（コートに消毒液は用意します）
- ・ 体調不良時は即座にプレーを中止し、検温等症状確認の上、速やかにスタッフに報告すること
- ・ 飲料やタオル等の共有は控えること
- ・ 館内、試合中以外では原則マスクを着用のこと

<体育館内>

- ・ バレーボールプレー中、運動中のマスク着用は特に義務付けません、推奨もしません
- ・ アルコールを沁み込ませた濡れ雑巾を主催者側で設置する。よってシューズの底は触らないこと
- ・ **ホイッスルは各チームあるいは審判担当者が独自で持参すること**



3) 終了後

体調の把握に努め、終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、代表者は主催者に対して速やかにその旨を報告すること

(報告先) FLV事務局 club@flv.sed-lab.org

3. 新型コロナウイルス感染に関連した本大会中止のパターン

- 1) 開催直前で会場体育館がクラスター発生場となり、急遽閉鎖或いは全館消毒作業日、もしくは開催地域等で開催不能なステージに至った場合。
 - 2) 他想定外の事態で、事務局及び参加者が感染の危機に脅かされると主催者側が判断した場合。
- ※ 大会当日の体調不良者や濃厚接触者等の発生時の対応については、別紙「大会実施中の体調不良者・濃厚接触者・陽性者等発生時の対応について」をご覧ください。

以上